

商工会議所

—活動報告—



1/26

新春経済講演会

当所は、安城経済同友会と刈谷法人会安城支部と共催で、「新春経済講演会」を開催。

当日は、講師に時事評論家で国際金融スペシャリストの増田俊男氏を迎え、「2005年大胆予想！日本は世界は「こうなる」と題し講演されました。

講演では、今後の日本、そして米国と中東アジアの行方について、北京オリンピック後の中国と台湾情勢について、独自の切り口によりその行方を予想され、訪れた143名の皆さんは、聞き入るように聴講されました。



2/4

西三河 地域商談会

当所をはじめ西三河の6商工会議所と愛知県中小企業振興公社は共催で「平成16年度西三河地域商談会」を2月4日(金)に刈谷市産業振興センターにて開催しました。

当日は発注企業31社、受注企業81社が一同に会し、個別に商談を行いました。来年度は豊田で開催を予定しています。



2/14

広報視察会

当所広報委員会は、「広報視察会」を開催しました。

当日は、加古川商工会議所とハリマ化成(株)加古川製造所を視察し、加古川商工会議所では、加古川商工会議所の会報作りについて、広報委員会の役割について、同会議所広報委員の皆さん

んと意見交換を行いました。ハリマ化成(株)加古川製造所では、ロジン(松脂)の誘導体について説明を受けました。



2/14

決算書・確定申告書等 つくり方講習会

当所中小企業相談所は、個人事業者を対象に「決算書・確定申告書および消費税確定申告書のつくり方講習会」を開催。

当日は、講師に税理士の堀川晃氏を迎え、家事消費の取扱い、決算書から確定申告書の作成、平成16年度の改正点などについて説明されました。



2/16~22

青色決算 個別指導会

当所中小企業相談所と安城青色申告会は共催で、青色申告をしてみえる皆さんを対象に「青色決算個別指導会」を2月16日から22日までの5日間開催しました。

当日の指導会では、税理士の先生や安城青色申告会役員、当所経営指導員らが訪れた多くの皆さんの決算相談に対処しました。



2/4

要望活動

名古屋三河道路推進協議会(会長：柴田紘一岡崎市長)は、1月27日中部地方整備局の桐越信道路部長に又愛知県庁では、関係市選出の県議会議員の先生と安田勝一建設部長他幹部の方々に要望活動をしました。又



2月4日は、地元選出の国会議員の先生と国土交通省で佐藤信秋技監・谷口博昭道路局長へ要望活動をしました。内容は、名古屋港・中部国際空港とのアクセス性の向上を図り、名古屋・知多・三河地域の将来的な自動車交通を担うネットワークとして、第二伊勢湾岸道路の一部となる「名古屋三河道路」をはじめとした本地域の道路のあり方について調査・検討の必要性を地元経済界等と連携して取組んでおり、国・県においても推薦されるよう要望しました。併せて、物流・移動コストの削減と日常生活の確保を図る補完的な交通渋滞に悩まされており、安城市としては、国道1号線・23号線の早期整備を要望しました。(安城市 石川まちづくり推進監・畔柳都市計画課長・当所池田事務局長参加)

「繁盛店を目指して」
「商業塾」を開催

安城中央商店街連盟（まちづくりAnrio協力）では、魅力あるまちづくりは魅力ある個店から、との考えで商業塾を9月より開催し、参加した15店が2月までの約半年間延べ50時間の講座を受講し、ラグジュアリーをコンセプトにこれからの商店街商店としての取組みについて学ばれました。参加されたお店では既に店舗のコンセプトについて検討したり、ディスプレイの変更などを実践しており、今後も引き続き参加店同士による取組みを行い繁盛店を目指していただきます。

また、中央商店街連盟では商業塾生の第2期生についても17年度で計画をされており、繁盛店の連なったまちづくりを目指して事業を推進していただきたいと思います。なお、同事業にはまちづくりAnrioも引き続き支援を行ってまいります。



2/17
金融部会講習会

当所金融部会は、「経営危機管理講習会」を開催しました。

当日は、講師に東海地震リスクマネジメント研究会主宰の彦坂高司氏を迎え、「大地震防災とリスクマネジメント」はすべてのリスクのトリガー（引き金）だ！と題し行われました。

阪神淡路大震災、新潟中越地震という予想以上の大惨事からいかにして最小限の被害にとどめるか、中小企業のリスクマネジメントの鍵は何か、について次の内容で説明されました。

①「阪神淡路大震災」にみる、金融機関の被害状況と発生した課題、その後の対応②金融機関の取引先企業に見る、震災と経営活動の停滞、倒産の増加③金

融機関のための、中小企業の大震災リスクマネジメントのポイント、について金融関係者26名の参加者の皆さんが学ばれました。



推薦土産品決まる！

安城市観光協会は、去る2月14日に「推薦土産品審査会」を開催。

当日は、厳正な審査により次の22業者（64品目）を安城にふさわしい土産品として選定。認定期間は、平成17年度から19年度までの3年間。

★推薦土産品業者（順不同）

和泉手延麺業組合、(有)たつみ麵店、早川麵舗、(有)神谷食品、杉浦製粉(株)、(株)和泉そうめん丈山の里、愛知中央農協営農企画課、セントカトリクス、櫻屋、御菓子司旭軒、お菓子所安城とらや、

(有)両口屋菓匠、つるや菓子舗、御菓子司穂積堂、御菓子司栞見屋、(助)安城都市農業振興協会、えびせん家族安城店、ふじやパン、洋菓子工房ティンカーベル、(有)マルコウ酒店、神杉(株)、安城デンピール(株)



杉山勝宏氏 ご逝去

当所議員の杉山勝宏氏（株）富士カプセル製造所

が一月三〇日永眠されました。享年六十二歳。

同氏は平成十三年十一月より当所議員として、商工業の発展、振興に多大なご尽力いただきました。ここに生前のご活躍に敬意と謝意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



第1部 『人事制度実践会説明会』

第2部 『助成金を使った教育計画から研修方法』

とき▶3月11日(金) 13時30分～16時

ところ▶安城商工会議所 研修室

講師▶中央人事総合研究所 大竹英紀氏

内容▶【第1部】

「人事制度実践会」説明会

- ①失敗しない制度を作るコツ
- ②「人事制度実践会」の目的、特徴、概要
- ③実際の事例紹介

【第2部】

「助成金」をうまく使った教育計画から研修方法

- ①教育計画の方法
- ②キャリア形成促進助成金の概要について

受講料▶無料

問合せ▶安城商工会議所 TEL 76-4322

会 員 事 業 所 訪 問



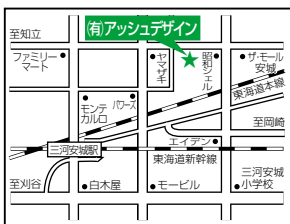
『広告代理店』と言いつと具体的にどんな仕事を行っているかわかり難いと思いますが、広告代理店の仕事を一言で表現すると「お客様の応援団」という事になると思います。お客様の扱っている商品が売れてお客様が儲かるようにいろいろな企画を考えて実行することが仕事になります。例えば、住宅会社様がお客様であれば、完成見学会を企画し、新聞の「折込チラシ」を作って集客を図ります。折込チラシだけではなく、会場を誘導する「看板」を作ったり、会

お客様を応援することが
私たちの仕事です

(有)アッシュデザイン

今回は池浦町の広告代理

店・(有)アッシュデザインでお話を伺いました。



池浦町池西65
TEL 73-6399

休 営
土曜日・日曜日
9時30分～17時30分

場を華やかにするために「のぼり」を手配したり、当日の受付がスムーズにできるように「テント」を張ったり、スタッフが足らなければ、「受付の女性の手配」、「警備員さんの手配」も行っております。また、「ホームページ」の制作なんかも行っています。とにかく、広告と言われているものは何でも対応できます。自社のPRや販売促進のアイデアが欲しいときにはお気軽にご相談ください。

(光岡)



個性的な生活や
ビジネスシーン作りの
お手伝い

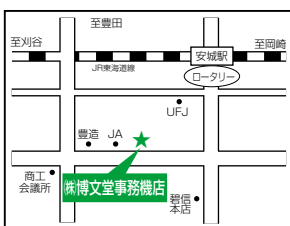
(株)博文堂事務機店

今回ご紹介する事業所は、中心市街地の交流広場(旧更生病院)斜め前にある「博文堂事務機店」。



事務機店というだけあり事務用機器は複写機やパソコンを始め各ソフト類などあらゆる製品の販売・リースを行っており、事務所のIT化・デジタル化への支援をしてくれます。もちろん個々の事業所のニーズや問題点の解決に向けた提案改善もお手伝いしてくれます。また、店頭では文具の専門店として、ノートや筆記具などの

休 営
日曜日
9時～19時



御幸本町8-8
TEL 75-8611

(岩井)

日常利用するものから学校や幼稚園・保育園の授業など使用する教材や教員まで取り揃えており、文具のエキスパートである店員さんが、一人一人のお客様さまのこだわりや日常生活・仕事で楽しくなる商品を「文房店」ならではの品揃えとともに提供しています。あなたの生活やビジネスシーンを博文堂の文具でより快適に個性あるものにしてみてはいかがでしょうか。

